



タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS2404		
科目名	測定競技論		
担当教員	上野 広治		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	火 1		
講義室	1308	単位区分	選,選必
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門基礎		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 D P 1-E [学識・専門技能]専門分野にかかる理論値と実践地を獲得し利用することができる。 D P 4-F [探求力・課題解決力]問いを設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うと主に、オープンエンドな問題・課題にこたえるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 D P 4-I [理解力・分析力]文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 E 1 学識と専門技能（40%） F 1 探求力（20%） F 2 課題解決（20%） H 1 理解力・分析力（20%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 2 進行期 ～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	本授業は、測定競技に分類される各種目の競技特性論、競技システムとルール、競技会システム、審判法の特徴、測定競技における技術、体力、戦術など個々の種目のトレーニング計画などに関する学習を行う。これによって測定競技全般に通底する特性を理解し、測定競技を広い視野で捉え、自らの実践やコーチングに役立てることを目的とする。授業形態は講義とし、資料・視聴覚教材も使用して実施します。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード 測定競技・トレーニング方法・競技システム・スポーツ科学		
授業の趣旨	■副題 測定競技スポーツ全般に通底する特性を理解する。 ■授業の目的 自身のスポーツ実践やコーチングに役立つ知識を習得するために、測定競技全般に通底する特性を理解し、スポーツ科学に則したトレーニング方法を学修する。 ■授業のポイント 測定競技に分類される各種目の競技特性論、競技システムとルール、競技会システム、審判法の特徴、測定競技における技術、体力、戦術など個々の種目のトレーニング計画などの学習と、自らの実践やコーチングに対する省察を関連づけて考察することで測定競技を広い視野で捉えながら理解を深める。		

総合到達目標	■測定競技全般に通底する特性を知り、測定競技の実践やコーチングに有用するために、測定競技スポーツに分類されるスポーツ種目の競技特性や競技会システム、審判法やトレーニング特性を説明できる能力を修得する。 ・測定競技スポーツの概念、特性を説明できる。（第1回～第2回） ・測定競技スポーツにおける競技力向上のためのトレーニング方法やコーチング法、評価方法を説明できる。（第3回～第13回） ・本授業での学習内容を自身の競技力向上やコーチングに適用させて説明できる。（第14回～第15回）	
成績評価方法	リアクションペーパー3回（60%）適用ルーブリック E1 （評価の観点）大きく3つに分類された測定競技スポーツ種目に対し、それぞれの違いや共通点などの比較からそれらの特性を理解できているかを評価します。 （フィードバックの方法）次回授業時にまとめた内容を解説します。良い内容のものを紹介し、全体で共有することで次回の省察に繋げる。 授業内レポート1回（40%）適用ルーブリック F1 F2 H1 （評価の観点）授業で学修した測定競技スポーツ種目の特性を生かして自らの実践への関連付けやコーチングへの示唆が出来ているかを評価します。 （フィードバックの方法）実例を紹介して実践やコーチングへの示唆について確認する。	
履修条件	特になし	
履修上の注意点	この測定競技論を履修していなければ測定競技論演習を履修することはできません。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス（授業概要及び授業の進め方の説明） ②授業概要 本科目の概要、授業の進め方と評価及び受講における留意点などについて説明し、受講生が授業の準備を具体的に行えるようになる（E1、H1）。 ③予習（120分） シラバスの内容を確認し、文献などから授業の全体像を把握しておく。 ④復習（120分） 講義ノートを確認し、自身の学習計画などを確認する。
	2	①授業テーマ 測定競技の特性 ②授業概要 測定競技スポーツの定義、特性、種目についての学識を深めるとともに、それらの内容を説明できるようになる（E1・H1）。 ③予習（120分） 図書等を参照し、測定競技スポーツに分類される競技種目を確認しておく。 ④復習（120分） 講義ノート及びポータルサイトで授業資料を確認し、測定競技の特徴や種目について確認する。
	3	①授業テーマ 陸上競技① ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技の特性や競技システム等の変遷について全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分） 図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分） 講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
	4	①授業テーマ 陸上競技② ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技のトラック種目の特徴を把握し、競技システムや評価、トレーニング方法やコーチング法など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分） 図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分） 講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
	5	①授業テーマ 陸上競技③ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技のフィールド種目の特徴を把握し、競技システムや評価、トレーニング方法やコーチング法など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分） 図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分） 講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
	6	①授業テーマ 陸上競技④ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技の選考方法や、それに付随したトレーニング計画など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。

	③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
7	①授業テーマ 陸上競技⑤ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技のロード種目および複合種目の特徴を把握し、競技システムや評価、トレーニング方法やコーチング法など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
8	①授業テーマ 陸上競技⑥ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である陸上競技のオリンピック未実施種目やマスタートーズ種目の特徴を把握し、競技システムや評価、トレーニング方法やコーチング法など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての陸上競技の特徴をまとめる。
9	①授業テーマ 陸上競技のまとめ ②授業概要 ここまで学修した測定競技の陸上競技について、リアクションペーパーを用いて種目総括を行い種目の特徴全般を説明することができるようになる（F2、H1）。 ③予習（120分）第3回から第6回までの講義ノートをまとめて整理する。 ④復習（120分）講義内で作成したリアクションペーパーの振り返りを行い、内容を箇条書きで整理しておく。
10	①授業テーマ 競泳競技① ②授業概要 測定競技の代表的な種目である競泳競技についての特性や競技システム等の変遷について全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての競泳の特徴をまとめる。
11	①授業テーマ 競泳競技② ②授業概要 測定競技の代表的な種目である競泳競技の審判法の特徴、技術・体力・戦術などについて説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての競泳の特徴をまとめる。
12	①授業テーマ 競泳競技③ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である競泳競技の特徴を把握し、パフォーマンス評価、トレーニング方法やコーチング法など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての競泳の特徴をまとめる。
13	①授業テーマ 競泳競技④ ②授業概要 測定競技の代表的な種目である競泳競技の選考方法や、それに付随したトレーニング計画など全般的に説明することができるようになる（E1、F1）。 ③予習（120分）図書等を参照し、授業テーマに該当する疑問点などについて整理する。 ④復習（120分）講義ノートやポータルサイトの授業資料を確認し、測定競技スポーツとしての競泳の特徴をまとめる。
14	①授業テーマ 総括レポート作成 ②授業概要 本授業の内容を総括的にまとめてレポートを作成する（E1、F2、H1）。 ③予習（120分） これまでの授業内容を整理しておく。 ④復習（120分） 呈示される模範解答の内容と比較して、内容の整理と修正をしておく。

	15	①授業テーマ 本授業のまとめ ②授業概要 これまでの議論内容について総括し、測定競技の特性を把握した上で自身のスポーツ実践やコーチングに役立つ知識として体系化できるように整理する（E1、F1、F2、H1）。 ③予習（120分） これまで授業内で行われた議論内容について整理しておく。 ④復習（120分） 授業内において取り扱われた文献や自身が事例的に示した研究における研究方法とその結果について整理しておく。
関連科目	測定競技論演習（SSCS3404）	
教科書	指定はありません。	
参考書・参考URL	授業時に紹介します。	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知する。 ■オフィスアワー 開講時に告知する。	
研究比率		

